

Encounter with Stradivari 2016

ヴェロニカ・
エーベルレ
1700年製ヴァイオリン
ドラゴネッティ
©Marco Borggreve

アラベラ・美歩・
シュタインバッハー
1716年製ヴァイオリン ブース
©Jiri Hronik

レイ・チェン
1715年製ヴァイオリン
ヨアヒム
©Chris Dunlop

パブロ・
フェランデス
1696年製チェロ
ロード・アイレスフォード
©Kirill Bashkirov

日本ライトハウス盲導犬育成支援 チャリティ・コンサート

ストラディヴァリウス コンサート

2016

ストラディヴァリウス13挺の饗宴

有希・マヌエラ・ヤンケ
1736年製ヴァイオリン
ムンツ
©Shigeto Imura

諏訪内晶子
1714年製ヴァイオリン
ドルフィン
©Tamihito Yoshida

スヴェトリン・ルセフ
1710年製ヴァイオリン
カンボセリーチエ
©Eric Manias

セルゲイ・ハチャトゥリアン
1709年製ヴァイオリン エンゲルマン
©Marco Borggreve

ハーゲン・クアルテット
バガニーニ・クアルテット
©Harald Hoffmann

石坂団十郎
1730年製チェロ フォイアマン
©Marco Borggreve



江口玲
ピアノ
©Rikimaru Hotta

2016年9月9日(金)

開場 18時
開演 19時

フェスティバルホール

〒530-0005 大阪市北区中之島2-3-18 京阪中之島線「渡辺橋」駅12番出口直結 地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅1-A出口

S 8,000円 A 6,000円 B 4,000円 BOX 10,000円 バルコニーBOX(2席セット) 16,000円 ※バルコニーBOXはフェスティバルホール チケットセンター電話予約のみの取扱い 全席指定消費税込

一般発売日	フェスティバルホール・ クラブ会員先行予約受付	3/12(土) 10:00~
3/26(土) 10:00~	オンライン会員 先行予約受付	3/19(土) 10:00~

- フェスティバルホール チケットセンター 06-6231-2221 (10:00~18:00) 窓口販売3月27日(日)より(残席がある場合のみ)
- フェスティバルホール オンラインチケット <http://www.festivalhall.jp> (要事前登録)
- チケットぴあ <http://t.pia.jp/> 0570-02-9999 (24時間受付) Pコード: 291-350
- ローソンチケット <http://l-tike.com> 0570-000-407 (オペレーター) 0570-084-005 (24時間) Lコード: 52778
- CNプレイガイド <http://cn.jp/> 0570-08-9999
- e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

日本音楽財団所有楽器
図録プレゼント

お問合せ フェスティバルホール: 06-6231-2221 (10:00~18:00) <http://www.festivalhall.jp>

主催 日本音楽財団、フェスティバルホール 特別協力 日本財団

協力 社会福祉法人日本ライトハウス、一般社団法人大阪交響楽団、認定NPO法人関西フィルハーモニー管弦楽団 特別協賛 ルフトハンザドイツ航空会社

協賛 (順不同) ステラケミファ株式会社、参天製薬株式会社、株式会社関西アーバン銀行、永和信用金庫、のぞみ信用組合、灯友会(日本ライトハウス後援会)

※公演内容に変更がある場合がございます。 ※公演中止以外でのチケットの払い戻しはいたしません。 ※車いすのまご鑑賞をご希望の方は、事前にホールへお問い合わせください。 ※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※開演時に遅れますとご入場をお待ち頂くことがあります。 ※会場内での撮影、録音、録画等はお断りいたします。

♪ Program ♪

【テレマン】 4つのヴァイオリンのための協奏曲 ト長調 TWV 40:201

チェン、シュタインバッハー、ハチャトゥリアン、ルセフ (vn)

【ポッパー】 3つのチェロとピアノのためのレクイエム 作品66

石坂、フェランデス、C.ハーゲン (vc)、江口 (pf)

【ドヴォルザーク】 2つのヴァイオリンとヴィオラのための三重奏曲「テルツェット」ハ長調 作品74

エーベルレ、シュミット (vn)、V.ハーゲン (va)

【ショスタコーヴィチ】 2つのヴァイオリンとピアノのための5つの小品

L.ハーゲン、ヤンケ (vn)、江口 (pf)

【ピアソラ (森孝之編)】 6つのヴァイオリンとピアノのためのリベルタンゴ

シュタインバッハー、諏訪内、エーベルレ、ハチャトゥリアン、チェン、ルセフ (vn)、江口 (pf)

【ヘンデル】 2つのヴァイオリンとピアノのためのソナタ ト短調 作品2-6 HWV391

ハチャトゥリアン、シュタインバッハー (vn)、江口 (pf)

【ベートーヴェン】 弦楽四重奏曲 第13番 変ロ長調 作品130より「カヴァティーナ」

ハーゲン・カルテット [L.ハーゲン、シュミット (vn)、V.ハーゲン (va)、C.ハーゲン (vc)]

【メンデルスゾーン】 弦楽八重奏曲 変ホ長調 作品20

諏訪内、ルセフ、ヤンケ、チェン (vn)、V.ハーゲン (va)、石坂 (vc, 2nd va)、フェランデス、C.ハーゲン (vc)

♪ 出演者の声 ♪

🎻 諏訪内晶子

この室内楽演奏会における、全てストラディヴァリウス製の楽器で演奏される艶やかで美しい倍音に包まれた一体感は、演奏者にとっても特別な時間です。今回も13挺が奏でる響きを、楽しみにしています。

🎻 石坂団十郎

ストラディヴァリウス・コンサートはいつもメンデルスゾーンの八重奏で華やかに締めくくられます。今回、メンバーが全く新しい顔ぶれになるので、とても楽しみです!

♪ 聴きどころ ♪

ストラディヴァリウスがヴァイオリンを代表する名器であり、特別な楽器であることは誰もが知っている。では、その何が特別なのだろうか? 音色なのか、美しいプロポジションなのか、あるいは唯一無二のブランドなのか。答えはそれらすべて、存在そのものが特別というほかない。ストラディヴァリウスは、音楽における一つの信仰なのだ。

イタリアの楽器製作家アントニオ・ストラディヴァリは、17世紀後半から18世紀前半にかけて、クレモナの工房で約1000挺のヴァイオリン、チェロ、ヴィオラを生み出した。ストラディヴァリウスと銘打たれたこれら名器の多くは長年、工芸品としての完成度の高さゆえにコレクターやアマチュア音楽家によ

て所蔵され、実際にコンサートで弾かれることは少なかった。こうしたことが楽器の寿命を延ばし、希少価値をさらに高めた。

しかし、どんな名器も名手によって弾き込まれなければ、その真価を発揮することはない。今日、ストラディヴァリウスの響きを手に入れることは、それだけで優れた弦楽器奏者の証しとなる。今回のコンサートは、選ばれたアーティストたちが貸与された名器を持ち寄り、その真価を披露する貴重な機会だ。

世界で6組しか存在しないストラディヴァリウスの弦楽四重奏セットの一つ、「パガニーニ・カルテット」を使用しているハーゲン・カルテットは長年、緻密な音楽作りと劇的

な表現で世界の弦楽四重奏の頂点に君臨している。日本を代表するヴァイオリニスト・諏訪内晶子は、世界三大ストラディヴァリウスの一つと呼ばれ、かつて名手ハイフェッツが愛用していた「ドルフィン」を自在に駆って怜悧な演奏を聴かせる。また、ヴェロニカ・エーベルレ、レイ・チェン、セルゲイ・ハチャトゥリアンといった、次代を担う世界の若手ヴァイオリニストが一堂に会するのも注目だ。

選りすぐりの名手が奏でる13挺のストラディヴァリウスには、時代を超えて伝承されてきた「音」が凝縮されている。当夜の公演は、ヨーロッパ音楽300年のエッセンスに触れる特別な体験になるだろう。

チケット売上は、日本ライトハウス「盲導犬育成」支援のために使われます。

「ライトハウス」は、盲人に希望の「ともしび」という願いのもと世界各地に作られている福祉施設で、1906年ニューヨークに初めて設立されました。日本ライトハウスは、1935年に13番目の「ライトハウス」として設立され、1970年に「盲導犬事業」を開始しました。

盲導犬育成は、盲導犬に適した親犬を選ぶことから始まり、1歳になるまでボランティア宅で育てられた後、訓練所で約1年間訓練を受けて盲導犬となります。しかし、盲導犬となるのは全体の約30%の子犬で、盲導犬にならなかった犬たちは、ボランティアの家族と共に家庭犬としての道を歩みます。訓練が終了する頃には、視覚障害者のニーズに合わせてマッチングを行い、適した盲導犬が8年から9年無償で貸与されます。そして、10歳から11歳になった時に引退し、再びボランティア宅で残りの生涯を過ごします。

盲導犬育成にはたくさんの人手と時間がかかり、また、その費用は1頭につき約600万円が必要です。行政の助成金は日本ライトハウスの収入全体の約20%であり、残りは皆様からのご寄付で支えられています。現在、盲導犬を希望している視覚障害者は、全国で3,000名を超えていると言われています。皆様のご支援をお願いいたします。

社会福祉法人日本ライトハウス 〒538-0042大阪府鶴見区今津中2-4-37 Tel 06-6961-5521 Fax 06-6968-2059

